

このたび、広島大学は、高等教育、キャリア教育、またはキャリア支援に関連する教育社会学分野において、広島大学における「優れた大学教員の確保・育成のための方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」に基づき雇用する教員（准教授、又は助教）または学術研究員 1 名を国際公募します。

この公募により雇用する教員の職名は、採用時の業績審査により、准教授（テニュア（終身在職権））、テニュアトラック教員（准教授、助教）、学術研究員（特命准教授、特命助教）のいずれかに決定します。テニュアトラック教員として雇用された場合で、テニュアトラック期間満了までにテニュア審査に合格することを条件として、准教授としてテニュア（終身在職権）を取得できる新たなポストとなっています。新たな分野を切り開く研究計画提案のもとに、腰を据えて教育研究に専念していただくことを前提としています。

したがって、採用時の審査においては、それまでの教育研究業績の審査に加え、テニュアトラック期間に留まらず 10 年程度の中長期的な研究計画の内容について審査します。テニュア審査においては、その過程の到達度と将来の展望を加味して総合的に審査します。

広島大学は、採用されたテニュアトラック助教に対して、スタートアップ支援経費を措置します。また、メンター教員の配置等により教員が自立して研究活動を行うことのできる環境を整備しています。なお、テニュアが付与されなかった場合に、テニュアトラック期間の満了する日の翌日から 1 年を限度として、特任教員として雇用できる環境も整えています。

広島大学の理念、長期ビジョン、中期目標（<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about>）にご賛同いただき、広島大学の教育研究を背負ってご活躍いただける意欲のある方をお待ちしております。

広島大学長 越智光夫

広島大学の人事制度改革については、以下の URL 先をご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo>



2026 年 10 月 22 日

関 係 各 位

広島大学理事（教育・平和担当）
島田 昌之（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、この度グローバルキャリアデザインセンターでは、下記の要領で教員を公募することとなりました。
つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属（配属）
（雇入れ直後）広島大学学術院（グローバルキャリアデザインセンター）
（変更の範囲） 大学が定める範囲
2. 勤務地
（雇入れ直後）
東広島キャンパス 東広島市鏡山 1-7-1 その他大学が定める就業場所
（変更の範囲） 大学が定める範囲
3. 職 名 ・ 人 員
准教授，助教，または学術研究員 1 名
※応募者の経歴及び採用時の業績審査により，テニュア教員（准教授），テニュアトラック教員（准教授，助教），学術研究員（特命准教授，特命助教）のいずれかに決定
4. 採用予定年月日
2027 年 4 月 1 日
5. 任期又は有期雇用契約期間
【テニュアトラック制適用の場合】
7 年（テニュアトラック准教授が准教授のテニュアを取得する場合）
5 年（テニュアトラック助教が准教授のテニュアを取得する場合）

(1) 広島大学のテニュアトラック制に関する規則に基づき，テニュアトラック期間が満了する 6 月前までに准教授でのテニュアを付与するかどうかのテニュア審査を行い，

これに合格すればテニユアを付与します。テニユア審査は、中間審査及び最終審査により行います。

- (2) 最終審査の結果、テニユアを付与しなかったときは、テニユアトラック期間の満了をもって退職となります。
- (3) 既に本学との間で期間の定めのない雇用契約を締結している者が本公募に応募し、テニユアトラック教員として採用される場合には、その採用の時をもって現に有する期間の定めのない雇用契約は終了し、本項に定める有期雇用契約に移行します。応募者におかれては、本公募への応募に当たり、上記の取扱いを含め、雇用条件及び任期に関する諸条件を十分にご確認の上、ご応募ください。
- (4) テニユアトラック期間に出産・育児・介護のライフイベントがあった場合には、休業期間に応じテニユアトラック期間を一定期間延長することができます。

【学術研究員の場合】

(1) 雇用期間

令和 9 年 4 月 1 日から令和 14 年 3 月 31 日まで

(博士の学位を有していない場合は令和 12 年 3 月 31 日まで(勤務状況等を踏まえ、雇用更新により令和 14 年 3 月 31 日までとすることがある))

(2) 無期雇用への転換

最終評価の結果、優れた業務実績が認められる者については、無期雇用への転換を行います。

6. 従事する予定業務

(雇入れ直後)

- (1) 広島大学が行うキャリア支援事業に関する業務およびキャリア教育に関すること。
- (2) 「7. 専門分野」の研究に関すること。
- (3) 「8. 担当予定科目」における授業及び大学院生・学部生への指導に関すること。
- (4) 全学及び研究科、学部、センター等における管理運営に関すること(各種会議への参加、各種委員会委員としての活動等)。
- (5) 入学者選抜に関すること(試験監督、問題作成、採点、面接員等)。
- (6) その他、教育研究等組織の長が指示する業務。

(変更の範囲)

大学が定める業務

7. 専門分野

高等教育, キャリア教育, またはキャリア支援に関連する教育社会学分野

8. 担当予定科目

以下の科目を担当することを予定します。

(1) 教養教育科目：

- ・地域社会探検プロジェクト
ーインターンシップ・ボランティアを体験してみようー (日本語・英語)
- ・キャリアマネジメント講座ー先輩プロフェッショナルが「あなたの未来」のために語るー (日本語)

- ・キャリアマネジメント概論（日本語） 等
- (2) 大学院（博士課程前期）
 - ・留学生のためのキャリアマネジメント講座 A（日本語）
 - ・留学生のためのキャリアマネジメント講座 B（日本語）
 - ・長期インターンシップ（日本語・英語） 等

※ 担当いただく科目は変更又は追加する可能性があります。

9. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

- (1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること（准教授、助教の場合のみ）。
- (2) 日本語による教育・指導ができること。加えて、英語による教育・指導ができることが望ましい。
- (3) キャリア教育の他、キャリア支援等の実務を担える能力を有すること。
- (4) キャリアに関する教育研究、学生へのキャリア形成支援に取り組む熱意を有すること。

10. 応募書類

- (1) 履歴書（別添様式使用，写真貼付）。過去 5 年間に広島大学で雇用（TA，RA，研究員等を含む）されたことがある場合は，漏らさず記載してください。
- (2) 研究業績一覧（以下の項目別に各研究業績に番号を付け，主要研究業績 5 点以内には番号の冒頭に＊印を付けること。）
 - ①著書，②審査付論文，③審査なし論文，④国内学会等発表実績，⑤国際学会等発表実績，⑥ 招待講演実績，⑦特許，⑧その他（翻訳，総説，解説，報告書等）
- (3) 主要な研究業績 5 点以内（別刷又はコピー，著書）
- (4) 教育上の主要な業績
- (5) 社会貢献に関わる主要な業績
- (6) 大学等における管理運営に関わる主要な実績
- (7) 最近 5 年間ににおける外部資金の獲得状況
- (8) キャリア教育，キャリア支援，キャリア相談等の業務に携わった経験・実績（経験がある場合のみ）
- (9) キャリア教育，キャリア支援業務，及び研究に対する今後の抱負（2,000～3,000 字）
- (10) ResearcherID または ORCID 情報（様式任意）

※Clarivate Analytics 社または ORCID web ページより取得が可能。

※上記(1)～(9)の応募書類は，紙媒体と電子ファイル（Word ファイルまたは PDF ファイル，USB メモリに保存）の両方を提出すること。ただし，研究業績の現物のうち書籍については，この限りでない。

11. 応募期限

2026 年 11 月 30 日（月）17:00（日本標準時）（必着）

12. 応募書類送付先

〒739-8514 広島県東広島市鏡山 1-7-1

広島大学グローバルキャリアデザインセンター長 坂田 桐子

※封筒の表に「グローバルキャリアデザインセンター教員応募書類在中」と朱書き，書留

郵便で送付してください。

13. 選考方法

(1) 書類審査

(2) 必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として、英語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。

(3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

14. 勤務形態

【准教授、助教の場合】

- (1) 勤務時間 8:30～17:00（月～金）、休憩時間 12:00～12:45、時間外労働 有
（専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分働いたものとみなされます。）
- (2) 勤務日は、原則として月曜日から金曜日（祝日を除く。）です。
- (3) 休日は、原則として土曜、日曜、祝日となります。

【学術研究員の場合】

(1) 勤務時間

- ・1日7時間45分、週5日勤務、1週38時間45分
- ・勤務日 月～金 8:30～17:15（休憩 12:00～13:00）、時間外労働 有
- ・専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分、1週38時間45分働いたものとみなされます。

(2) 休日 土、日、祝、年末年始（12/29～1/3）

15. 給与等

【准教授、助教の場合】

- (1) 採用となった方には、年俸制（II）（2021年10月施行）が適用されます。
- (2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせください。

【学術研究員の場合】

- (1) 採用となった方には、年俸制（II）（2021年10月施行）が適用されます。
- (2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせください。
- (3) 退職手当については、一般職本給表が適用される職員とみなして算定

※本学は、競争的研究費や共同研究費などの直接経費から研究者の人件費を支出することにより、確保された財源を研究者自身の処遇改善（給与の上乗せ）や研究環境改善に活用できる仕組みを導入し、研究者が安心して研究に集中できる環境を整備しています。

16. 社会保険等

文部科学省共済組合，厚生年金，労災保険及び雇用保険に加入

17. 評価

【准教授，助教の場合】

本学の教員には，採用以降の業務実績について個人評価を行い，その結果を点数化し，処遇へ反映します。

【学術研究員の場合】

採用以降の業務実績について，採用後 3 年度目に中間評価を実施します。業務実績および面接による最終評価を 5 年度目に行います。

18. 募集者名

国立大学法人広島大学

19. その他

(1) 試用期間：あり（6 月間）

(2) 応募書類により取得する個人情報，採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり，この目的以外で利用又は提供することはありません。なお，採用に至らなかった方の応募書類は，当該採用選考業務終了後，適切な方法にて返却いたします。

(3) 定年年齢は 65 歳です。

(4) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し，学部，研究科，研究院，病院などの教育研究組織に配属されます。

(5) 配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが，他の教育研究組織の教育・研究，全学事業を担当することもあります。

(6) 広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し，最低基準を満たした方を選考対象といたします。本公募で適用する採用最低基準は以下の URL に掲載しています。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/>

(7) 広島大学では本人事以外にも本学の求人情報（研究職，事務職等）を提供しています。配偶者が就業を希望される場合等にご参照ください。

求人情報：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment>

(8) 広島大学は，2020 年 1 月からキャンパス内全面禁煙となっています。

20. 問い合わせ先

広島大学グローバルキャリアデザインセンター 長谷川 裕子

TEL:082-424-6986 FAX:082-424-4565

E-mail: career-fuku@office.hiroshima-u.ac.jp